

# 公表 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

ここいる

公表日 令和7年3月20日

回収率 97%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	27	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィードバックの時間があるので、具体的に話を聞くことができ分かりやすい。</li> <li>・どの場面でのどのような関わりをしたらよいかを具体的に教えてもらえるので分かりやすい。肯定的に助言をしてもらえて前向きな気持ちになる。</li> <li>・具体的な場面で分かりやすい。</li> <li>・今の遊びの段階など、アドバイスをもらえることで保育に活かしてみようと思うことがいくつかあった。</li> <li>・助言というよりは、学校の様子が記録されている。</li> <li>・客観的な助言、実態に基づいて助言を頂きありがたいです。</li> <li>・クラスの人数や職員の数 considerandoしながらアドバイスを頂けるので、すぐに取り入れることができます。</li> <li>・施設では、こうしています。と具体的な方法を教えて頂けるので学校での取り組みでも取り入れやすいです。</li> <li>・この子は視覚優位なので〇〇を使うといい。など、その子に合わせたアドバイスを具体的に教えてくださり、これを使えばいいの！と、取り入れることができました。</li> <li>・保育者の知識や理解力、経験に合わせて具体的に伝えてほしい。</li> <li>・助言や説明で対象児の様子は伝わりますが、実際に園で同様に取り組むことは難しい部分も多々あるため。</li> <li>・観察されたことを、訪問記録にまとめてくださり、個の課題や支援を定期的に確かめることができた。</li> <li>・本人がこれまでどんな様子で支援されてきたのか、今はどんな様子なのか分かりやすい。</li> <li>・助言というより、情報交換の側面が強いかなと思います。</li> <li>・お話はとても分かりやすいですが、助言というよりも情報交換の側面が強いため。</li> <li>・担任に伝えた助言を全体でも共有したいので、訪問記録にも内容を記して頂きたい。</li> </ul>	<p>保育所等訪問支援は保護者の権利として提供されるサービスであるため、訪問先の状況が様々です。そのため、助言方法は個々の訪問先の状況に合わせてやる気をつけております。今後は、より訪問先に伝わりやすい助言ができるよう訪問支援員の専門性向上に取り組むとともに、様々な訪問先の状況を事業所内で共有し、よりよい助言の伝え方を事業所内で検討してまいります。</p>
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	29	4	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもによって違うかも知れないが、観察が中心となっているため、もっと子どもと関わって支援してもらえると助かる。</li> <li>・客観的な助言、実態に基づいて助言を頂きありがたいです。</li> <li>・資格のある方がそれを活かして子どもを見ていかれるので安心できます。</li> <li>・支援員の方の経験談や、子どもの姿の細かいところまで見ていただけると学びになる。</li> <li>・専門的な内容があつてよい。</li> <li>・体のこと(排泄や食事、座る姿勢)で、今までの関わりでよいか理論的に教えていただき分かりやすかった。</li> <li>・教師にはない視点や、専門的なスキルはすぐに役立つことも多く助かっています。</li> <li>・苦手なことだけでなく、できることでできていること、得意なことに着目した支援を伝えてくれる。</li> <li>・水遊びの際に助言を頂いた。教員が見逃しているような細かなことにも価値を見つけて頂き勉強になる。</li> <li>・本人の少しの行動からでも見立てを聞くことができ、本人の様子が分かりやすくなるため。</li> <li>・専門の方だと毎回感心しています。</li> <li>・前向きな言葉が多く、どんな言葉かけがいいか参考にさせて頂いています。</li> <li>・来所して下さる専門職の方が違うので、それぞれに合ったご意見を頂けていると思います。</li> </ul>	<p>訪問先での生活の流れや保育・教育活動の妨げにならないよう十分に配慮した支援をこころがけていますが、必要な場合は積極的にお子さまと関わりながら支援方法などを伝えられるようにしてまいります。</p>

3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	29	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問をすれば回答してくれるので参考になる。</li> <li>・悩みを聞いてもらえている。質問にも的確な回答をしてもらえる。今後は、個々だけでなく、集団の中でどのようにしていくといいか教えてほしい。</li> <li>・どうしてこんな行動をとるのか？という疑問に対して分かりやすく説明して下さることで、子どもの苦手な場面が見えやすくなった。</li> <li>・担任とも短い時間であっても振り返りをしていたいてありがたいです。</li> <li>・情報交換をしやすく、適時の話ができています。</li> <li>・保育者の質問に対し、支援員の皆さんが優しく対応してくれる。</li> <li>・ゆっくり懇談できる時間は取れないが、適宜質問をして下さった。</li> <li>・本人が今の学校やクラスにどんな思いを抱いているのか分かるため。</li> <li>・詳しく丁寧に回答して頂いています。</li> <li>・学校での困りごとに対して助言をしてくれたりそれに対する資料を提供したりしてくれた。</li> </ul>	環境(物的・人的・形態等)への支援、具体的な手立てと一緒に検討させていただきまます。伝わるように伝えることができるように努めます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	15	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見直しはもてるが、解消・軽減には至らないことも多い。</li> <li>・子どものよいところを見て教えてくれるので、気付かなかった部分に気付くこともあるが、できない部分を伸ばしたいという意味では、解消されていない。</li> <li>・加配教諭の支援方法を見て頂き、「今までの支援でいい」や、「一緒に解決していきましょう」等と言って頂けて安心できる。</li> <li>・ご指導を頂き試行錯誤をしてみますが、困りごとの解消までなかなかたどりつかないことが多いです。</li> <li>・集団の数やハンドサインが異なるため、どちらに合わせるという判断に迷うときがある。</li> <li>・子どもの育ちを見て、今のねらいを整理して下さることで、保育の中で子どもが困る場面が少なくなっている。</li> <li>・長期的な課題もありますが、来て下さることで少しずつ快方に向かっている感じがします。</li> <li>・児童の様子の共通理解ができるため、支援方法が考えやすくなります。</li> <li>・困っていることを相談すると丁寧にアドバイスをくださり保護者の方にも伝えて下さるおかげで、園と家庭で協力して解決することができました。</li> <li>・支援を受けた保育者は、必ず助言してもらったことを実践している。課題が解消されなくても、支援方法を聞けるので助かっている。</li> <li>・対象児の園生活のリズムが乱れるのか、利用後の園活動は、1日登園するときより気持ちが崩れることが多いため。</li> <li>・アドバイスを頂き、どんどん新たな課題が生まれています。</li> <li>・現状が本人にとってどんな様子で、今後どうしていったらいいか理解できた。</li> <li>・事業所も学校と同じような姿と聞いて安心しました。</li> <li>・解消などはされませんが、同じ悩みを共有でき、安心感と、頑張ろうという気持ちが高まります。</li> </ul>	ご意見ありがとうございます。1回の支援では直ぐにお子さんの成長に繋がりにくいですが、園や学校の先生方と連携し、保護者の方やご本人が感じていた課題や困りごとが解消または軽減できたことを関係者で共有できるよう、体制作りにも努めて参ります。子どもたちの大人になったときの姿を見据え、今の支援の大切さが共有できるように心がけます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	24	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもと直接関わる支援や、必要な教材などの準備をしてもらえるとうれしい。</li> <li>・訪問支援は満足しているが、事業所での様子や一日の流れ、活動内容を教えて頂けると嬉しい。</li> <li>・“これでいいのかな”と、日々悩みながら関わっていることを整理してもらえることで、やりがいのある仕事になっている。</li> <li>・支援がどのようにされているのか分からないので判断できない。</li> <li>・丁寧に記録を作成され後日頂けるので、関係職員に展開しやすいです。</li> <li>・日程や子ども、保護者についての連絡等、いつも丁寧に对应して下さりありがとうございます。</li> <li>・子どもの細かいところまで見て下さり、沢山のよいポイントを教えて頂いています。</li> <li>・園だけでなく、総合的に育ちの環境を整えられるのでとてもよいと感じている。</li> <li>・話し合いの機会があるのはいいと思いますが、特に保育園側から話し合いたい内容がないときは、人員調整等で負担を感じることもあるため。</li> <li>・訪問される日の方も、本人や他児との距離を上手にとって下さり、いつも自然体で授業を進めることができ、その様子を見てもらえている。</li> <li>・落ち着いた日もあれば、本人が登校時に困り感が強い日もある。なので、登校時も対応してもらえるとうれしい。</li> <li>・このような機会を頂ける児童は幸せだなと思います。</li> <li>・対象児童が、毎週楽しみにしているのを見て、安心して送り出すことができています。</li> <li>・訪問記録に書いて頂く内容について見直して頂きたい。この紙は、学校で共有しますので、児童の授業中の様子よりも、具体的な支援方法やアドバイスの方を読みたいのです。</li> </ul>	事業所での様子もお伝えするよう努めます。必要な教材の見本を持参するなど心がけます。個別に必要な教材は保護者負担となりますので、必要場合は訪問先・保護者の方としっかり話し合います。訪問に伺うことで、「やりがいのある仕事」につながっているというお言葉はとてうれしいです。今後も丁寧な支援を心がけます。

その他のご意見	ご意見を踏まえた対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもありがとうございます。支援の方法をいろいろ教えて頂き助かっておりますが、日々の保育や他児の対応に追われて実践にうつせていない状況です。訪問をして気付いたことやその場で試せそうなことなど、本人に必要な支援を実践して見せてもらえることより参考になるかと思えます。</li> <li>・継続した同じ方の対応がいいかと感じました。</li> <li>・月に一回、前回からの子どもの育ちや、今、子どもが頑張っていることに対して環境調整や関わりが足りているかを見直すよい機会となっており、大変ありがたいです。</li> <li>・施設でのお子様、保護者様の様子も見られながら園と連携して頂けるので、継続した援助が行えています。園の状況をふまえて援助のアドバイスを頂けるので園としても無理なく取り入れることができている。専門的な部分で本児が抱える苦手な部分を見て頂けるので園の職員としても勉強になります。</li> <li>・定期的に来ていただけるので、児童の成長や変化を見て頂け次の行事や課題となる点について相談しやすいです。</li> <li>・子どもにも保護者にも寄り添っておられ、我々も刺激を頂いています。学校では見られない様子、保護者とは違う視点からの情報を教えて頂くことにもありがたいです。学校、家庭、事業所が一体となって支援出来ている感じがします。今後もよろしく願います。</li> <li>・交流先のクラスの担任と話す機会があると、現状を把握しやすいと思います。</li> <li>・いつも施設での児童の様子を詳しく教えてくださり、それを学校でも活かすことができるともありがたいです。学校での困っていることや上手く行っていることとお話すると、施設での様子や取り組み、対処方法を教えてくださりとても参考になっています。</li> <li>・定期的に何度も訪問して頂いているため、子どもの成長している部分も見えて頂くことができます。毎日見ていると気付きにくい部分や、私たちも成長したと感じているところが良くなっていると教えて頂くことで、新たな視点に気付いたり、第三者の意見を頂けて勉強になっています。</li> <li>・子どもに対する支援は、とても満足しています。家族に対する支援をどのようにしているのかを伝えて頂けると、もっと総合的に育ちの環境を整えていけると思います。職員に対し、いつも励ましながら相談ののって頂きありがとうございます。</li> <li>・利用の仕方は、事業所と保護者で決定することなのですが言えませんが、園生活において午前中に主活動を設定することが多いため、午後からや1日といった利用ができると、対象児も落ち着けるのではと思いました。</li> <li>・情報交換や、次回の日程等の話ができるとよいので、来校された際や、お帰りの際は、職員室に立ち寄って頂けるとありがたいです。今度ともよろしく願います。</li> <li>・今後も連携した支援を利用者に提供できるようにしていきたいと思っております。よろしく願います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問先の個々の状況、先生に合わせて、お子さまに必要な支援を実践してまいります。訪問先での生活の流れや保育・教育活動の妨げにならないよう十分に配慮しながら支援したいと思っております。</li> <li>・現在、包括的に評価できるよう、様々な専門職が連携して見守っています(エリアごとに担当が決まっています)。今後も連携をより強化して、支援の継続性を大切にしていきます。複数の専門職が訪問することがよいというご意見もあります。一方で、お子さまや訪問先の状況によっては継続して同じ担当が訪問した方がよい場合があると思しますので、訪問先とのコミュニケーションを丁寧におこない、効果的な訪問支援になるよう心がけてまいります。</li> </ul>